

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和8年度第1回美里町政策推進・評価委員会全体会

2 開催日時 令和8年7月21日（火） 午後1時30分から午後2時30分まで

3 開催場所 宮城大学大和キャンパス 4階 応接会議室

4 会議に出席した者

（1）委員 佐々木秀之会長、川島滋和副会長、石内鉄平委員、沢田淳子委員

（2）事務局

美里町長 相澤清一

企画財政課 課長 小林誠樹

企画財政課 課長補佐兼統計係長 高橋仁美

企画財政課 政策係長 高橋 勲

企画財政課 主事 工藤椎那

5 議題及び会議の公開・非公開の別

非公開

6 非公開の理由

会議を公開することにより、当該会議の公正かつ円滑な運営に支障が生ずると認められるため。

7 傍聴人の人数

非公開のため傍聴なし

8 会議資料

別紙のとおり

9 会議の概要

別紙のとおり

別紙 会議の概要

【午後 1 時 3 0 分 開会】

事務局 (小林課長)	本日はご多忙のところ、ご参会頂きまして誠にありがとうございます。 本日、司会を務めます美里町企画財政課の小林でございます。どうぞ、よろしく願い申し上げます。 開会に先立ちまして、委員皆様へ町長より委嘱状の交付を行います。 お一人ずつ交付をさせていただきます。 【委嘱状の交付】 石内鉄平様、佐々木秀之様、川島滋和様、沢田淳子様 なお、小沢晴司様は本日ご都合がありまして欠席となっております。
事務局 (小林課長)	それでは、ただいまから、令和8年度第1回美里町政策推進・評価委員会を開会いたします。 開会に当たりまして、美里町長 相澤清一からご挨拶を申し上げます。
相澤町長	本日は、ご多忙の中、令和8年度美里町政策推進・評価委員会にご出席頂き、誠にありがとうございます。 また、委員を快くお引き受けいただきました宮城大学の先生方には、本町の政策評価にご協力頂きますことに、心より感謝申し上げます。 本町では、本年度から第2次美里町総合計画・美里町総合戦略第3期基本計画がスタートし、「新しい大好きを 心、わきたつ美の里へ」の実現に向け、新たな町づくりを進めています。 人口減少や少子高齢化、地域経済の変化など、自治体を取り巻く環境はこれまで以上に厳しく、従来の延長線上の発想だけでは地域課題の解決は難しい時代となっています。 行政内部だけで考えるのではなく、専門的な知見や客観的な視点を取り入れながら政策を磨き上げていくことが必要であると考え、この政策推進・評価委員会を設置しております。 今回お願いする政策評価は、「この政策は未来につながるのか」「町民にとって本当に価値のある取組となるのか」「限られた行政資源の中で、より効果的な政策へ発展させることができるか」といった視点から、未来志向で議論を重ねていただきたいと考えてございます。 先生方には、それぞれの専門分野で培われた知見や研究成果に加え、これまでの経験を踏まえ、美里町だからこそ実現できる政策について、ぜひ率直なご意見、ご提案を賜ればと思うところでございます。 また、担当職員にとっても、先生方との対話を通じて、新たな気づきを得て、政策をより良いものへと育てていく貴重な機会であると思っております。 我々の職員も、太鼓と同じように、太鼓は打てば響きますから、そういう面で

	うちの職員もそういう風な観点に立って、いろいろなことをぜひ先生方には、そのようなことも踏まえまして、ぜひご提言、ご意見など賜れればと思うところでございます。 今回の政策評価が美里町の未来をより良いものへと導く第一歩となることを期待してございます。 委員の皆様には今後ともお力添えを賜りますようお願いを申し上げ開会に当たりましての挨拶といたします。本日は大変ご苦勞様でございます。ありがとうございます。
事務局 (小林課長)	続きまして、委員の皆様を改めてご紹介申し上げます。その場でお一言いただければと存じます。 宮城大学事業構想学群 石内鉄平先生でございます。
石内委員	宮城大学事業構想学群の石内と申します。 総合計画に引き続き、評価委員会の委員として選任いただきまして、ありがとうございます。私もできる限り尽力したいと思いますので、よろしくお願いします。
事務局 (小林課長)	続きまして、宮城大学食産業学群 川島滋和先生でございます。
川島委員	川島と申します。私の専門は、農業経済学という地域農業のことですので、美里町の農業の発展に資するように考えたいと思いますので、よろしくお願いします。
事務局 (小林課長)	続きまして、宮城大学事業構想学群 佐々木秀之先生でございます。
佐々木委員	改めましてよろしくお願いします。この美里町の町づくりに関わってきて、気づくとかれこれ10年ぐらいたつなと思っております。いろいろな面で関わってまいりましたので、今回も経済に限らず、複合的に施策に関わらせていただきまして、きちんとお話をしまして、ちゃんと響くように、活躍できればと思いますのでよろしくお願いします。
事務局 (小林課長)	宮城大学看護学群 沢田淳子先生でございます。
沢田委員	私は第2次総合計画第3期基本計画から、初めて美里町の計画の方に携わらせていただきました。非常に美里町のことをいっぱい考えて、いろんなご意見をさせていただきました。今回ご指名頂いて非常にありがたいなと思うとともに、さらに好きになった、前回すごく美里町のことを大好きになってしまい

	まして、今回も一緒にお仕事させてもらえることがありがたいと思っています。心わきたつ美の里を一緒に作っていただけたらいいなと思います。よろしくお願いいたします。
事務局 (小林課長)	ありがとうございました。ここで少しお時間を頂き、本日出席をしております職員の紹介をさせていただきたいと存じます。 【職員紹介】
事務局 (小林課長)	続きまして、会長及び副会長の互選を行います。 会長及び副会長が選任されるまでの暫時の間、相澤町長が仮議長として進行させていただきます。 相澤町長、よろしくお願いいたします。
相澤町長	それでは暫時の間、私が進めさせていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします申し上げます。 それでは会長及び副会長の選任を行います。 会長及び副会長の選任につきましては、美里町政策推進・評価委員会条例第5条第1項の規定により、委員の互選によって定めるものとされております。よろしければ、委員の皆様から自薦、他薦がございましたら、お願いをしたいと思います。 皆様からご意見がないようですので、そうしましたら、事務局案を出していただければと思います。事務局、説明をお願いします。 【事務局案の資料を配布】
事務局 (高橋補佐)	それでは、ただいま皆様にお配りした事務局案の資料を御覧ください。 これまで美里町政策推進・評価委員会では、宮城大学様のご協力を頂き、委員会を開催してまいりました。美里町政策評価委員会のご経験があり、今回引き続き委員にご就任頂いたのは、佐々木秀之委員、川島滋和委員のお二方です。 町といたしましては、ぜひ佐々木委員に会長をお願いしたいと考えております。そして、副会長を川島委員をお願いしたいと存じます。
相澤町長	それではお諮りをいたします。会長は、ただいま提案されました佐々木委員に決することとしてよろしいでしょうか。
委員	【はいの声】
相澤町長	皆さんご賛同ということでありがとうございます。それでは会長は佐々木委員に決定をいたしました。 次に副会長について、お諮りをいたします。副会長は川島委員に決することとしてよろしいでしょうか。

委員	【はいの声】
相澤町長	ありがとうございます。副会長は川島委員に決定をさせていただきました。ここで佐々木会長と川島副会長から一言ご挨拶をお願いいたします。
佐々木会長	しっかりと頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。
川島副会長	佐々木会長をサポートできるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。
相澤町長	ありがとうございました。それでは佐々木会長、川島副会長が選任されたので、私の仮議長はここまでとなります。ご協力ありがとうございました。
事務局 (小林課長)	それでは、ここで、相澤町長から会長へ諮問を行います。 相澤町長、佐々木会長、前へお進みください。 【相澤町長が諮問書を読み上げ、佐々木会長へ渡す】
事務局 (小林課長)	それではこれより議事に移ります。美里町政策推進・評価委員会条例第6条第1項の規定により、会議の議長は会長が務めることと定められております。 佐々木会長、早速ではございますが、議事進行についてよろしくお願いいたします。
佐々木会長	それでははじめに本日の会議の会議録の署名人及び書記の選任についてとなります。 会議録の署名人については、石内委員と沢田委員にお願いしたいと思います。 書記については、事務局にお願いしたいと思います。 よろしいでしょうか。
委員	【はいの声】
佐々木会長	それでは、議事に入ります。今日の協議は1から4、その他までということになっております。まず1番の政策評価取組方針について、説明をお願いします。
事務局 (高橋補佐)	それでは、事務局よりご説明させていただきます。 【資料2、3に基づいて説明】
佐々木会長	ありがとうございました。ただいま、評価方針について事務局から説明がありました。 先ほどの諮問では、第2次美里町総合計画・美里町総合戦略第3期基本計画に掲げる政策等の取組について、貴会の意見を求めますとありました。本委員会の役割である政策評価の実施方法等について、ご意見、ご質問を頂戴したいと思います。早速ですが、委員の先生方、いかがでしょうか。

	初見ということもありますので、この場では難しいかと思いますので、後に質問してもらってもいいので、今の時点でもしお気づきのことがありましたら、お願いできればと思います。 宮城大学事業構想学群にも、かつて行政評価という授業がありましたけれども、確かにここでも言われているとおり、非常に堅い行政評価なんですよね。まあそういった意味ですね、行政評価という授業科目も評価論に名前が変わりまして、ここでも言われているような少し数値的なものをチェックするだけではなくて、どのように地域のウェルビーイングにつながるかみたいな視点も含まれていますので、とってもいいですね。良い対応じゃないかと私も聞いてみて思いました。 そして、先生方の方からしなければ、次に進んでいきたいと思います。
委員	【なしの声】
佐々木会長	それでは、次の政策評価実施要領について、事務局の方から説明をお願いしたいと思います。
事務局 (高橋補佐)	それでは、ご説明させていただきます。 【資料4、5に基づいて説明】
佐々木会長	ありがとうございました。私も政策評価を数年やっていますけど、がらりと変わったような気がしますし、最先端の知見等も取りまとめてですね、より書く方もやりやすいと思いますし、行政の方で現状とか課題とかを記述という形で事前整理する項目なんかも整えられているので、非常にいいんじゃないかなと思って、私聞かせていただきました。 せっかくですので、委員の皆様からも先ほどの内容も含めましてで構いますので、一言ずつコメントいただければと思います。 では、石内先生からどうぞ。
石内委員	政策評価ということで、空き家は私の担当ということで、空き家の方の委員会の方に私は入らせていただくことになっていますので、その委員会の進捗も踏まえて一緒に進めていければなというふうに思います。 先ほどの佐々木会長からもありましたように政策評価の調書のこの流れですかね。この辺の妥当性ですとか、そういった打ち手が本当に期待される変化をもたらすことができそうなのかどうかというところ、この辺は非常に重要なところで、まずはこの調書をしっかりと作っていければなと私の担当の町民生活課さんの方ですね。 一点ですね、担当課と関係課というところがあるかと思うんですけども、担当課のところはもう既に私の担当は町民生活課さんだということがあるんですけども、一つの課題に対して、横断的に物事を解決するとなったら、庁内の

	関係課など、関係部局の方との打合せというのも今後必要になってくるかと思うので、そちらの方につきましても柔軟に、いろいろ関係部局の方ともご意見をいろいろ交えることができれば、より良い政策評価ができるんじゃないかなというふうに考えておりますので、主となる担当課さんは、一つ決まっているとしても、関係課、関係部局はその後の話の展開によっていろいろ増えてきたりもする可能性があるかと思いますので、もし関係させてもらいたいという部局がありましたら、そちらの方にもつないでいただければありがたいなと思います。以上です。
佐々木会長	はい、ありがとうございます。 関係課というのは今回新しいですね。いろいろ今回政策評価調書もすごく練りに練られていますよね。 沢田先生もお願いできますでしょうか。
沢田委員	私も最初に資料2の方針だけをお聞きしたときに、まさにどのように進めていくのか、どういう評価視点があるのかというところは、どうしたらいいんだろうと思いつながら聞いてたんですけど、その答えが次に説明していただけて、すごくわかりやすかったですね。 評価視点が9つあるということで、しっかり網羅されているのかなと思いましたし、今後のどのように展開していくかということも、言語化されていて、関係するみんなで共有できる内容として、資料作りがされていて、ありがたいなと思いました。 石内先生が言われたこと、まさに私も思っていて、地域包括ケアの部分なので、すごく多岐にわたると思うんですね。 地域包括ケア、地域全体のケアというか、そこに住まわれる人々の健康をどのように維持していくかとか、予防的視点からケアが必要な人に対してどのように支援や、自助から公助までを考えていくかということなので、多分関係する課が多岐にわたるだろうと思います。特に、高齢者の生きがい感みたいなところにもつなげるような政策になっていくのかなと思ったときには、本当にここに出ているところ全部に関係しながら、それぞれ人は一人ずつ違う人なので、興味関心であったり、生きがい感だったり、ワクワクすることもきっと違うんでしょうね。その中でも、実現可能性やより集中していく部分を考えていく必要があるんだろうけれども、美里町の強みを活用して、地域包括ケアを整えて考えていくときに、必要になる関係各所とかは大きくなるだろうと思っていたところでした。 石内先生が関係部局との調整をよろしくお願ひしたいと言ってくださったので、私からもよろしくお願ひします。いろいろ聞いたり、お願ひしたりするかと思います、よろしくお願ひします。

佐々木会長	ありがとうございます。そういう意味で関係機関というのが入ってきてるんですね。それで今、どうしても行政だけでは難しいんじゃないかなってなってきましたんで、民間活用するっていうのも結構出てきてます。 我々委員の側もちろん専門性はあるんですけども、少しですね、ちょっと専門外のところでも少し触れていかざるを得ない状況にはなっていると思いますので、この辺はですね、その時にご対応いただくということになりますが、結果として「心わきたつ美の里へ」ということが我々のアドバイスで少しでも近づけばいいんじゃないかなと思っています。 では、川島先生、お願いします。
川島副会長	私もこの資料4の政策評価の実施要領、評価疲れと言われる中で、すごく妥当で本質的なところにきたなという感じがして、すごくいいと思いました。 私のところだと、昨年度もあつたんですけど、例えば農業のことを話すと産業振興課さんと話したりするんですけど、じゃあ農業を通じて、食育とか給食の話になると途端に部署が変わってしまうみたいなことがあったので、ここに書かれている横断性ですか、そういったところが強化できると、農業から食育とか教育とかのように政策の効果が高まるような議論ができるのかなと思います。よろしくお願いします。
佐々木会長	はい、ありがとうございます。農業のところは、私も毎年川島先生の学会を聞いていますが、美里町は本当に取組がおもしろいので、確かにその分いろんなものに多岐にわたっていくんですよね。政策という意味では、それが重要だと思いますので、今回関係課とか関係機関も入っていますので、評価する側も少し周辺のところを評価できるといういい機会になってきますし、食育のところなんかは私がもともとやってたので、あの駅東の保育園とかですね、見に行くと、実際に給食作ってるところとか見てきましたけども、複合的に評価できるので、今回そこもいいんじゃないかなというふうに思いますので、むしろ積極的に複合的に評価していくっていうことも、担当課はもちろん決まっていますが、関係課の部分を積極的に見ていくということが今回重要なのかなと私も思ったところです。 ということでですね、評価の実施は、まず担当する美里町の担当課と我々担当委員とが個別会でまず議論をして、その評価の結果の評価報告をこの全体会で1回やると。そして、それをみんなで取りまとめるということになります。 個別会の時にとりあえずは担当課とやり取りしますが、まあ、例えば日にちが複数だったとしても、少し関係課とも調整して、相乗効果も見えると思いますので、その辺ですね、事務局の方でも柔軟に取り扱っていただければと思います。それでよろしいでしょうか。
委員	【異議なしの声】

佐々木会長	はい、それでは続きまして、開催スケジュール案について、事務局の方から説明をお願いしたいと思います。
事務局 (高橋補佐)	それでは、ご説明させていただきます。 【資料6に基づいて説明】
佐々木会長	はい、どうもありがとうございました。 今、スケジュールの説明で会議の日程、全体会の日程が示されました。 特に我々に関係するところは個別会の1回目ということで、私と小沢先生が未調整なので、出遅れてますので確認の方をお願いしたいと思います。 その後、我々が関係する重要なところとして、政策評価調書の提出が10月2日ということになっておりますので、夏休み中にはなるかと思いますが、お忙しいかと思いますが、よろしくお願いします。 そして10月13日の午後3時から第2回全体会ですね。またこちらの宮城大学で開催します。 ということで、日程を確認していただきましたけれども、皆さん大丈夫でしょうか。既にスケジュールされていると思いますね。
委員	【異議なしの声】
佐々木会長	はい、ありがとうございます。それでは、次にその他ということになりますけれども、事務局からお願いしたいと思います。
事務局 (高橋補佐)	はい、それでは、事務局からの事務連絡になります。本日開催しました会議の委員報酬については、登録口座に8月中に振り込み予定です。振り込みの際、通帳には美里町会計管理者と記載がされます。よろしくお願いいたします。
佐々木会長	はい、ありがとうございます。 委員の皆さんからご質問等はございますでしょうか。
委員	【なしの声】
佐々木会長	それでは、皆さんどうもありがとうございました。以上で議事の一切を終了とさせていただきますと思います。 委員の皆様はそれぞれ担当する未来目標・主要課題の評価のため、個別会を開催頂きますようよろしくお願いいたします。 それでは、進行をお戻しいたしますので、事務局よろしくお願いします。
事務局 (小林課長)	はい、ありがとうございました。 個別会の開催については、後日改めて調整をお願いいたします。 それでは以上をもちまして、令和8年度第1回美里町政策推進・評価委員会全体会を終了いたします。 大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

【午後 2 時 3 0 分 閉会】

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和 8 年 月 日

委 員 _____

委 員 _____